

時	ねらい	学習活動	評価規準・場面・方法	資料および指導・援助
4 国際社会に生きる日本人として	<p>21世紀に向けて、国際社会に生きる日本国民として、やるべきことを考え交流することを通して、世界は環境や平和の問題を抱え、多くの人々が権利を奪われ、苦しい生活をしていることに気づき、世界の民主化を実現させるよう、身近なところから一つ一つの値打ちを考えて行動することが大切であると理解し、単元のまとめをすることができる。</p>	<p>1 前時までの学習を振り返り、単元を貫く課題に着目して、自分自身の問題として考え、本時の課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>21世紀、日本国民の一人として、やるべきことは何だろう。</p> </div> <p>2 世界の様々の問題を教科書からまとめ、交流する。</p> <p>グローバル化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題 ・平和の問題 ・国境のない経済活動 ・広がる通信網 民主化 ・部落差別をなくす ・子どもの権利の保障 ・女性、高齢者、障害のある人たちの自立化 <p>3 様々な問題を解決するためには、日本国民の一人としてどうすればよいのかについて考え、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化が進んでいる。しかし一つ一つのグローバル化の値打ちを考えて利用したい。 ・人類共通の願いである差別をなくし、人権を尊重する社会の実現に向けて身近なところから気をつけていく。 <p>4 本単元の学習についての思いをまとめる。</p> <p>日本は経済大国となったが、世界には食べるものにも不自由し豊かな生活がおくれている人々がいる。日本は世界の民主化の実現に向けて、世界に貢献できる国であってほしい。そのために、私たちは身近なところからできることに取り組み、社会のあり方の一つ一つの値打ちを考えて行動することを大切にしていきたい。</p>	<p><イ - > 国際社会の一員としての自覚に立ち、2つ以上の視点から自分の思いを書いている。</p> <p>場面 授業後 方法 ノートの記述</p>	<p>援助（学習活動4） 本時までの学習を振り返り、国際社会や日本の未来についての願いや期待を書くことを助言する。</p>